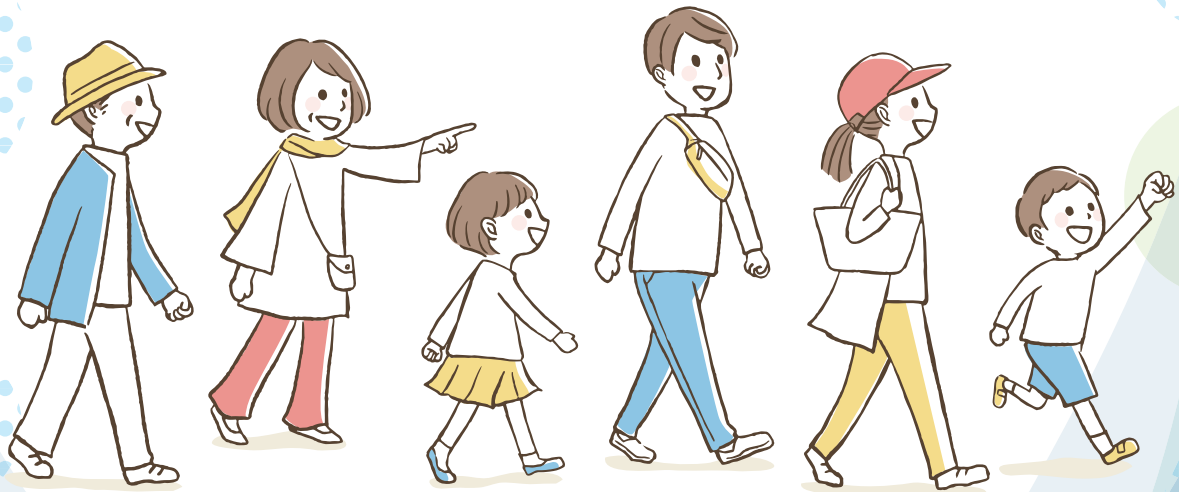


ばん
こども版

にっこうし けいかく
日光市こども計画

そんちょう
こどもひとりひとりが尊重され、
こころゆた すこ そだ
心豊かにのびのびと健やかに育ち、
だれ あんしんこそだ おこな
誰もが安心して子育てを行えるまち



れいわ ねん がつ
令和8年3月
にっこうし
日光市

にっこうし けいかく 日光市子ども計画ってなに？

にっこうし けいかく
日光市子ども計画は、すべての子どもが健やかに成長し、
こうふく せいかつ おく
幸福な生活を送ることができる社会の実現を目指し、子ども
かん しさく そうごうてき すす
に関する施策を総合的に進めることを目的としています。

だれ けいかく 誰のための計画なの？

にっこうし す
日光市に住む、すべての子ども・若者や、こそだ
子育てをしている
ひと けいかく
人のための計画です。

にゅうようじき 乳幼児期	がくどうき 学童期	ししゅんき 思春期	せいねんき 青年期	せいねんき ポスト青年期	
0歳	6歳	12歳	18歳	30歳	39歳
わかもの 子ども・若者 0歳～30歳未満					
子ども					
		わかもの 若者			



にっこうし め ぎ すがた
日光市が目指す姿とは？

こどもひとりひとりが^{そんちよう}尊重され、
^{こころゆた}心豊かに^{すこ}のびのびと^{そだ}健やかに育ち、
^{だれ}誰もが^{あんしん}安心して^{こそだ}子育てを^{おこな}行えるまち

こどもや^{わかものひとり}若者一人ひとりを^{たいせつ}大切な^{そんざい}存在として^{かんが}考え、こども・^{わかもの}若者や^{こそだ}子育てをしている^{ひと}人の^{こえ}声を^{だいじ}大事にしながら、みんなが^{こころゆた}心豊かに、^{ゆめ}のびのびと^{きぼう}夢や希望をもって^く暮らせるようにします。

また、みんなで^{ちから}力をあわせ、^{せいちょう}成長にあわせた^き切れ目のない^{しえん}支援を^{おこな}行い、^{あんしん}安心して^{すこ}健やかに^{せいちょう}成長できる^{かんきよう}環境を^{ととの}整え、だれもが^{しあわ}幸せに^く暮らせる「こどもまんなか^{しゃかい}社会」の^{じつげん}実現を^{め ぎ}目指します。



具体的にはどんな取組をするの？

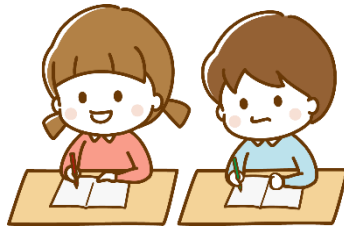
基本目標 1 こども・若者の健やかな成長を支える

基本施策 1 すべてのこどもが適切に養育され、 切れ目のない支援とともに健やかに成長できるまち

こどものころから大人になるまで、成長にあわせた切れ目のない支援により、すべてのこどもが健やかに育つ環境をつくります。家庭や学校、地域が力をあわせ、学びや体験、放課後の居場所を大切にしながら、「生きる力」を育み、こどもの成長をみんなで支えるまちを目指します。

おも 取組 【主な取組】

- 母子健康手帳の交付
- ココロ・カラダ教室
- 祖父母手帳
- 家庭教育学級等開設
- 子どもたちのアグリ体験学習事業
- ホッケーエキスパート事業



●ココロ・カラダ教室

市内の小学4年生から高校3年生までの児童・生徒と、その家族を対象に、自分の体やいのちを大切にするための話をします。将来の健康や、これからの生き方について、自分で考える力を育てます。

基本目標 2

わかも の いけん き
こども・若者の意見を聴き、

そだ こそだ しえん
こどもの育ちや子育てを支援する

基本施策 1

じんかく こせい そんちよう
すべてのこどもの人格・個性を尊重し、

けんり ほしよう く
権利が保障されて暮らせるまち

すべてのこどもが大切にされ、安心して毎日をすごせる環境
をつくります。困ったことに早く気づき、いじめや不登校にも
向き合いながら、障がいのあるこどもや外国につながるこども
も含め、みんなが安心して学び、成長し、将来に希望をもつ
て暮らせるまちを目指します。

おも とりくみ 【主な取組】

- じどうぎゃくたいぼうし ふきゅうけいはつ
・児童虐待防止の普及啓発
- い ばしよ じぎよう
・こどもの居場所づくり事業
- がくしゅうしえんじぎよう
・こどもの学習支援事業
- おやかていとうがくしゅうしえんじぎよう
・ひとり親家庭等学習支援事業
- ふとうこうじ おや しえん
・不登校児の親への支援
- きょういくしえん
・教育支援センター



●こどもの居場所づくり事業

おうちで十分な支えを受けられないこどもや、子育てに困っている保護者を支えるため、安心してすごせる居場所をつくり、生活や学習を手助けします。こどもが自分の力で生きていけるよう支え、つらい状況がくり返されないようにします。

すべてのこどもが自分の考えや気持ちを、安心して伝えられるまちをつくりまします。学校や地域、家庭が力をあわせ、年齢や成長にあわせて意見を出せる機会を大切にします。声を上げにくいこどもにも配慮し、みんなの意見をまちづくりに活かしていきます。

【主な取組】

- ・子どもの権利条例の推進
- ・こども・若者の意見反映推進事業
- ・中高生ボランティア体験事業
- ・青少年リーダー育成・活動体験事業
- ・日光リーダーズ支援事業
- ・子ども会支援事業



●子どもの権利条例の推進

「日光市子どもの権利に関する条例」にもとづき、こどもの権利について話し合う会議を開き、こどもを大切にする取り組みを進めます。

●中高生ボランティア体験事業

まちで活動している団体と、ボランティアに興味のある中学生や高校生をつなぎ、ボランティアを体験してもらう取り組みです。実際に活動することで、まちの一員としての気持ちを育み、社会に参加するきっかけをつくりまします。

基本目標3 みんなでこどもを育て、 安心して子育てができる環境を整える

基本施策1 すべてのこどもが 幸せに成長できる家庭や環境があるまち

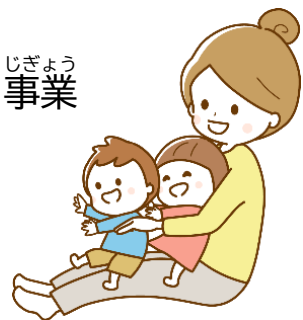
こどもが心も体も健やかに成長し、安心して毎日を送るよう、家庭・学校・地域が力をあわせて支えます。食育や病院の体制を大切にし、遊び場や交流の場を整えるとともに、防犯や交通安全にも取り組み、みんなでこどもの幸せな成長を支えるまちを目指します。

おも とりくみ 【主な取組】

- ・ 食育教室
- ・ 日光市学校給食フレッシュ農産物利用促進事業
- ・ こども医療費助成
- ・ 地域魅力創出のための若者会議
- ・ 児童館運営事業
- ・ こどもの遊び場づくり事業
- ・ 自主防犯団体支援事業
- ・ 交通安全啓発事業

● 食育教室

保育園やこども園で、こどもや保護者を対象に、「朝ごはんの大切さ」や「むし歯をふせぐこと」についての話をします。あわせて、朝ごはんやおやつづくり、歯のみがき方の練習を行います。



基本施策2

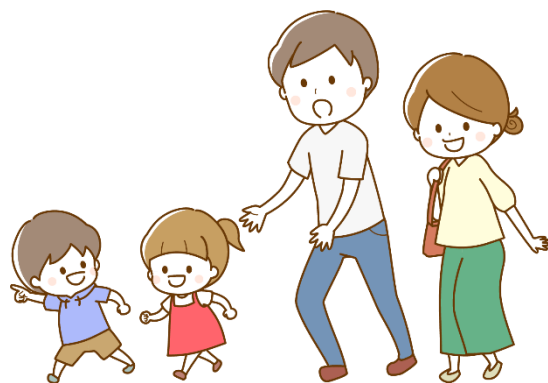
家庭や子育てに夢を持ち、

子育てに伴う喜びを実感できるまち

家庭や子育てに希望を持ち、安心して子育ての喜びを感じられる環境をつくりまします。ひとり親家庭への支援や、困ったときに相談できる体制を大切にし、家族みんなで子育てと仕事を両立できる社会を目指します。また、出会いや結婚を応援し、家庭を築く夢を支えるまちを目指します。

【主な取組】

- ・ 出産育児一時金の支給
- ・ 日光子育てチャンネル
- ・ こどもの居場所ネットワーク会議
- ・ 赤ちゃんの駅
- ・ 結婚新生活支援補助金



● 日光子育てチャンネル

妊娠や出産、子育て、学校に関する支えのしくみを、わかりやすくまとめた市のホームページで、多くの人に知ってもらいます。

日光市 健康福祉部 子ども家庭支援課

〒321-1292 栃木県日光市今市本町1番地

電話：0288-22-1111（代表）

FAX：0288-21-5137

